

令和7年度
東京医療保健大学 後援会総会

教育状況報告会



2025年6月28日（土）
東京医療保健大学
学長 亀山 周二



東京医療保健大学

TOKYO HEALTHCARE UNIVERSITY



本学の建学の精神（ミッション）；2005年設立

「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」

「寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」

**生命（いのち）・思いやり・絆（きずな）・愛
4つのコア・バリュー（共有すべき価値観）**

東京医療保健大学 校歌

作詞:田村哲山 作曲:津島利章

- 天高く 生命(いのち)の神秘
やさしくも 憧憬(あくが)るわが心
知性あふれ 真理(まこと)の泉に
われら 集い勤(いそ)しまん
- 池田の山に いだかれし
この思いやりの 学び舎(まなびや)に
仰ぎ求めよ かけがえなき生命(いのち)
未来へつなげ 新たな出帆(ふなで)
- 人の生命(いのち)の かぎりなく
絆(きずな)つなげん わが使命
自調自考(じちょうじこう)の 城南若人(わこうど)
我らが力(も)て きずかん理想
- 協力勇気 わが誇り
ともに求めん 愛の仲間
まことの魂(たましい)の
鼓(つづみ)を高く 打ち鳴らし



田村哲夫学園長

“
高度な専門的知識 技術が必要なのはもちろん
ですが 実は根底にはちと大切なものが！
『大切にしたい4つの価値観』
いのち 思いやり 絆 愛

東京医療保健大学ビジョン イメージ図 (2017年制定、2023年改訂)



多様性を受け止める開かれた大学
寛容 温かい人間性 いのち 思いやり 絆 愛

東京医療保健大学

1 先進的な教育・研究・社会貢献
を通じ一歩先の医療保健を創造

2 専門性の
高い心温かい医療人の
育成

3 すべての
医療人の生涯学習支援

4 世界を
リードする
先進的研究の推進

5 地域と連携・
共生し、社会に
貢献

6 多文化共存の
開かれた大学教
職員の研鑽

7 DXを取り入れ、デジタル社会を
先導するスマートキャンパスの構築

一歩先の医療を創造

明るい未来の社会を実現

東京医療保健大学の構成

5学部7学科、2専攻科、4研究科



《学部》 学部生の全募集定員は680名

- **医療保健学部（東京都品川区/世田谷区）**；
看護学科（募集定員100名）、医療栄養学科（募集定員100名；管理栄養学専攻68名・臨床検査学専攻32名）、医療情報学科（募集定員80名）
- **東が丘看護学部（東京都目黒区）**；看護学科（募集定員100名）
- **立川看護学部（東京都立川市）**；看護学科（募集定員100名）
- **千葉看護学部（千葉県船橋市）**；看護学科（募集定員100名）
- **和歌山看護学部（和歌山県和歌山市）**；看護学科（募集定員100名）

《大学院》 院生の全募集定員は99名

医療保健学研究科（募集定員；修士課程33名、博士課程4名）、看護学研究科（募集定員；修士課程40名・博士課程2名）、和歌山看護学研究科（募集定員；修士課程12名）、千葉看護学研究科（募集定員；修士課程8名）

《助産学専攻科：1年制》 専攻科性の全募集定員は25名

助産学専攻科（募集定員15名）、和歌山助産学専攻科（募集定員10名）

東京医療保健大学 令和6年度 各種国家試験・就職率など（2025年春）



➤ 国家試験結果：全学新卒者

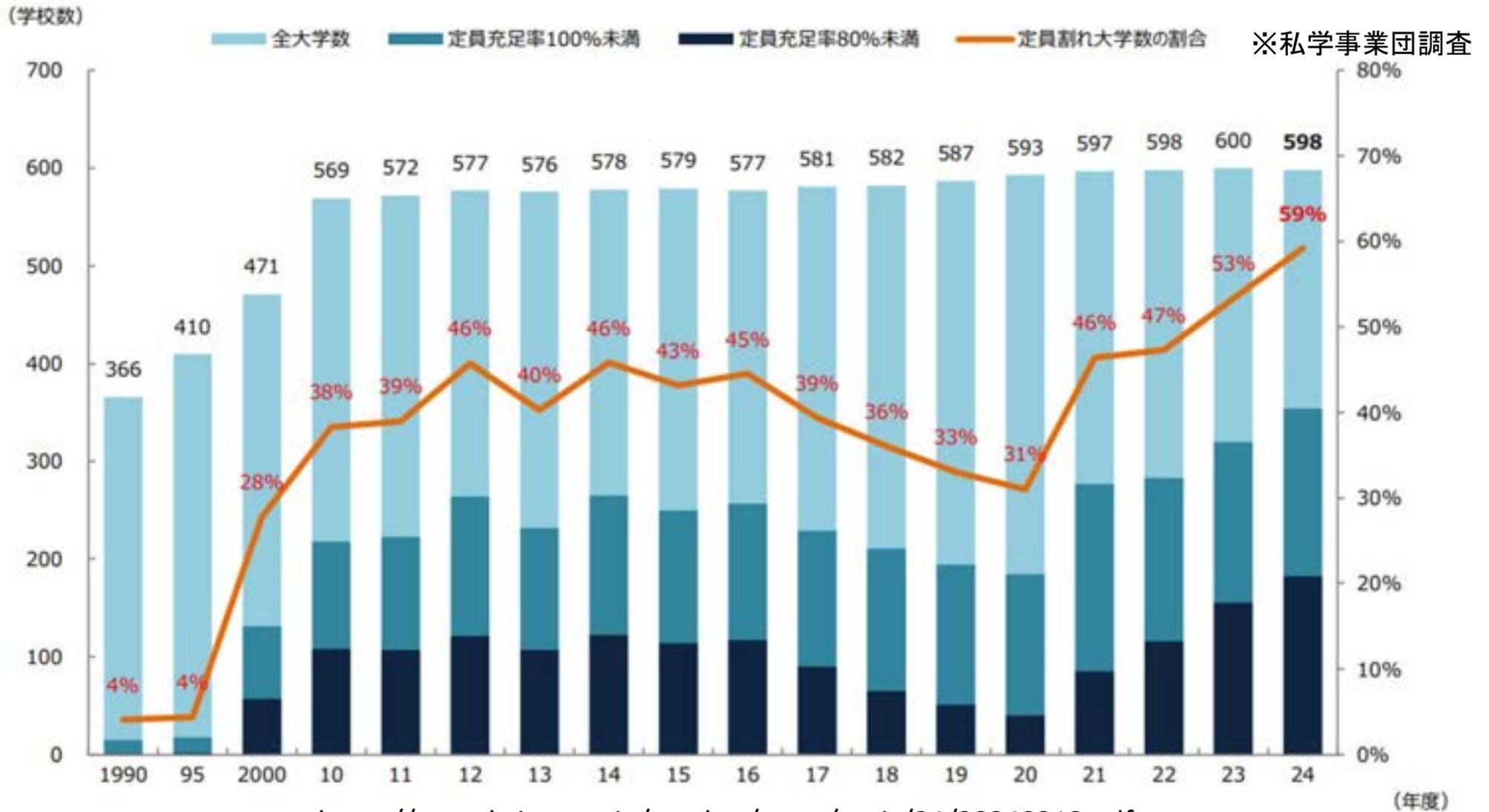
看護師国家試験	98.0%	(96.4%)
保健師国家試験	100%	(100%)
助産師国家試験	100%	(97.0%)
管理栄養士国家試験	60.9%	(64.6%)

➤ 就職率（全学）

看護学科（5学科）	100%	(100%)
医療栄養学科	100%	(100%)
医療情報学科	100%	(100%)

(令和5年度)

私立大学 入学定員割れ学校数の推移：2024年度は598校中354校(59.2%)となった。



<https://www.keinet.ne.jp/teacher/exam/topic/24/20240918.pdf>

首都圏（一都三県）私立大学の2024年度収容定員充足率

都道府県	項目	2024年度収容定員充足率						
		100%~	90%~	80%~	50%~	50%未満	合計	うち未充足
東京都	大学数	73	21	13	11	0	118	45
	構成比	62%	18%	11%	9%	0%		38%
神奈川県	大学数	12	3	7	3	1	26	14
	構成比	46%	12%	27%	12%	4%		54%
埼玉県	大学数	8	3	4	6	0	21	13
	構成比	38%	14%	19%	29%	0%		62%
千葉県	大学数	9	4	7	5	2	27	18
	構成比	33%	15%	26%	19%	7%		67%
1都3県計	大学数	102	31	31	25	3	192	90
	構成比	53%	16%	16%	13%	2%		47%

・首都圏大学の約半数が収容定員割れ。東京都の収容定員割れ大学は**38%**。他の3県では収容定員割れが**50%を超過している**。神奈川県は54%、埼玉県では62%、千葉県では**67%**となっており深刻化。

https://diamond.jp/educate/articles/tera_method/400237/

本学学部・学科等の収容定員・収容定員充足率等 (2025年5月7日現在)



学部・学科等名	収容定員	学生数 (令和7年5月7日)	収容定員充足率
医療保健学部 (合計)	1120	923	0.824
看護学科	400	511	1.277
医療栄養学科	400	259	0.647
医療情報学科	320	154	0.481
東が丘看護学部	400	443	1.107
立川看護学部	400	475	1.187
千葉看護学部	400	448	1.120
和歌山看護学部	370	401	1.083
合計	2690	2690	1.000

※R4.10.1以降、平均入学定員超過率は収容定員で申請要

医療保健学部の学科統合・再編

現状：2024年(R6年)4月

統合・再編：2026年(R8年)4月



赤字は統合再編

1学部3学科			
医療保健学部			280名
医療情報学科			80名
医療栄養学科	100名	管理栄養学専攻	68名
		臨床検査学専攻	32名
看護学科			100名

統合・再編は届出

1学部2学科			
医療保健学部			280名
医療保健学科	160名	医療情報学専攻	30名
		臨床工学専攻	30名
		管理栄養学専攻	68名
		臨床検査学専攻	32名
看護学科			120名

R6年7月10日大学経営会議決定、同11月6日理事会・評議員会承認
R7年6月末には文部科学省への届出が完了予定

2024年度 学生の学修に関する実態調査



2024年度の実態調査は、全学部学生を対象とし、2024年12月1日に在学する学生に対して実施した。

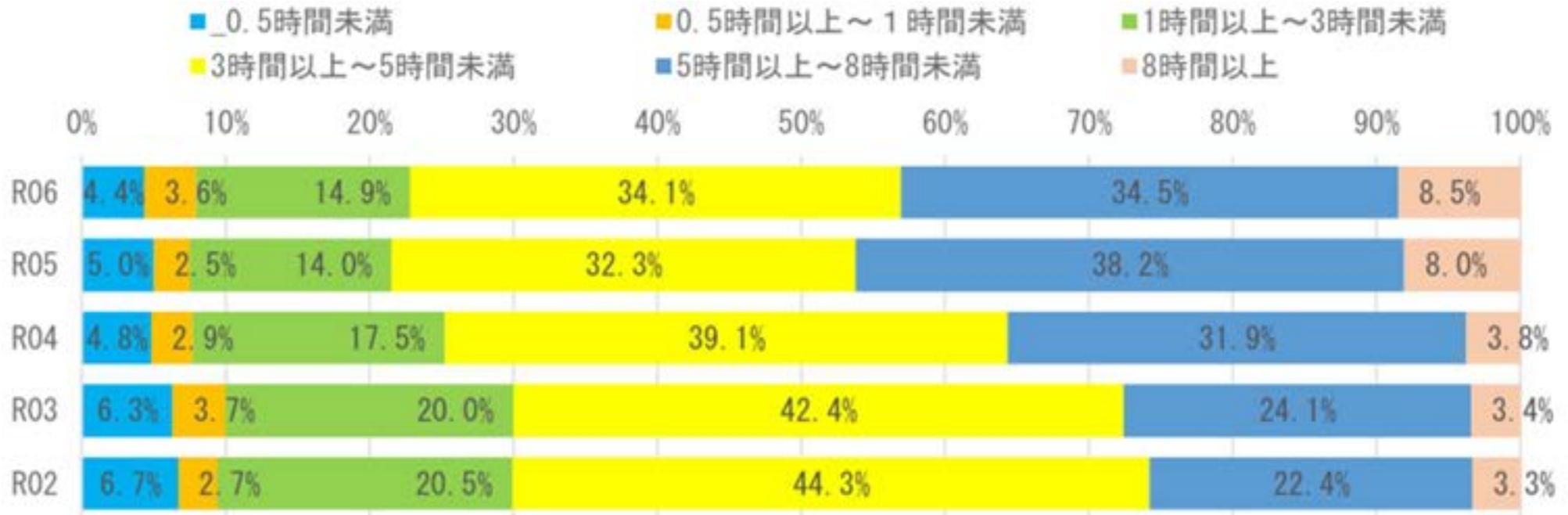
表1 回収率

学部等		対象者数	回答者数	回答率
医療保健学部	看護学科	454	333	73.3%
	医療栄養学科	250	211	84.4%
	医療情報学科	203	139	68.5%
	計	907	683	75.3%
東が丘看護学部		364	342	80.7%
立川看護学部		446	448	99.3%
千葉看護学部		349	350	78.4%
和歌山看護学部		268	250	67.0%
全学計		2,110	1,916	79.6%



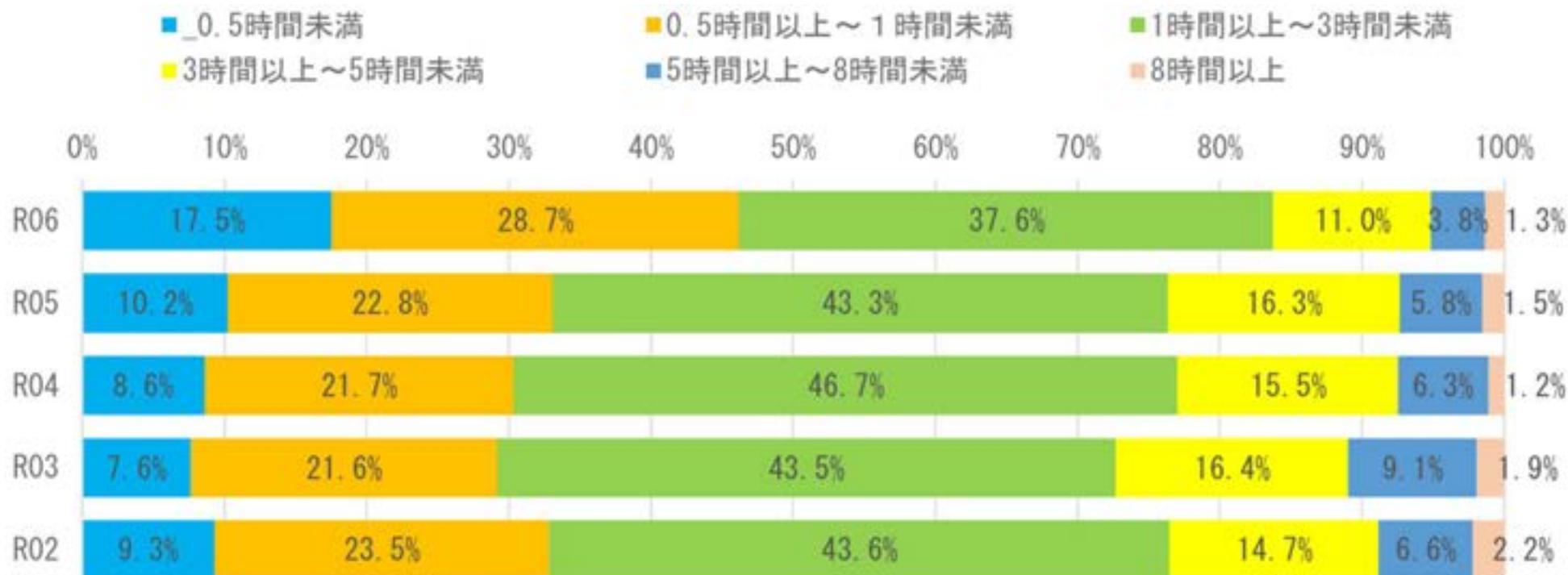
問10: 平均的な1日の授業出席時間はどれくらいですか。

※本学学生の学修に関する実態調査より



令和2年度（2020年度）と令和3年度（2021年度）はコロナ禍の影響で対面授業に大幅に制限がかかり、出席時間は減少した。令和4年度（2022年度）はやや改善し、対面授業制限が解除された20
令和5年度（2023年度）からは5時間以上の学生が増えた。

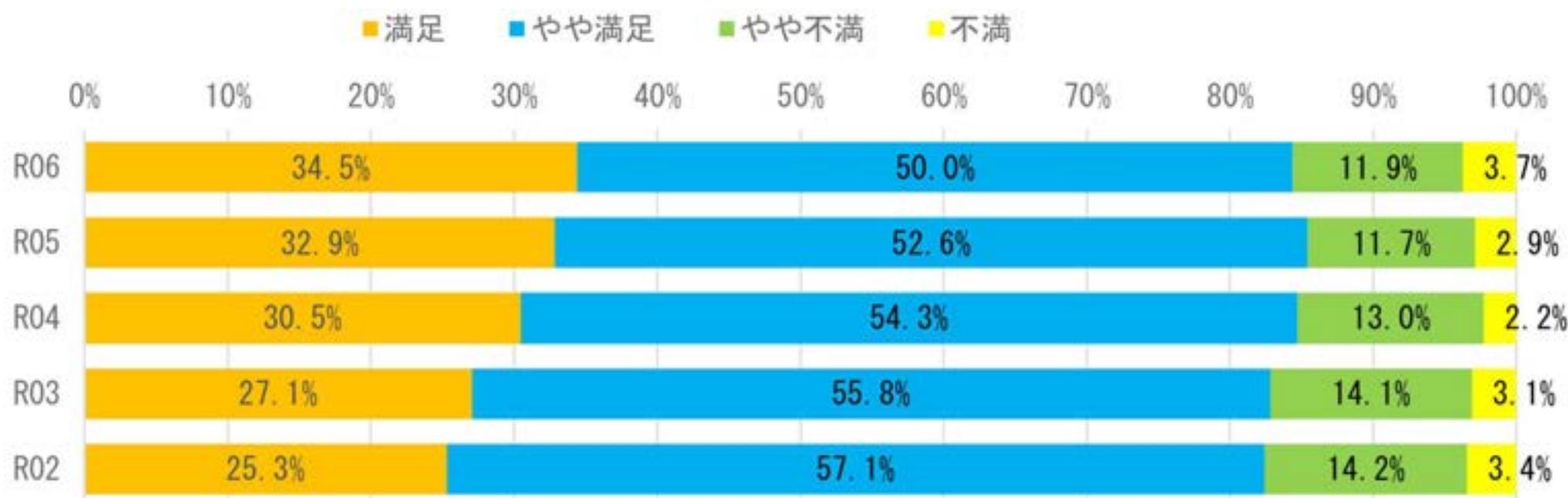
問11: 平均的な1日の授業以外(予習・復習等)の学修時間はどれくらいですか。 ※本学学生の学修に関する実態調査より



コロナ禍により令和2年度（2020年度）にオンライン授業が急遽導入され、事前・事後の予習・復習の学修時間は大きく増加した。令和5年度（2023年度）以降、対面授業制限は解除され、特色を活かしたハイブリッド型授業に変遷している。2024年度（令和6年度）は、授業以外の予復習の学修時間が短くなり、1時間未満(46.2%)の学生が増えた。

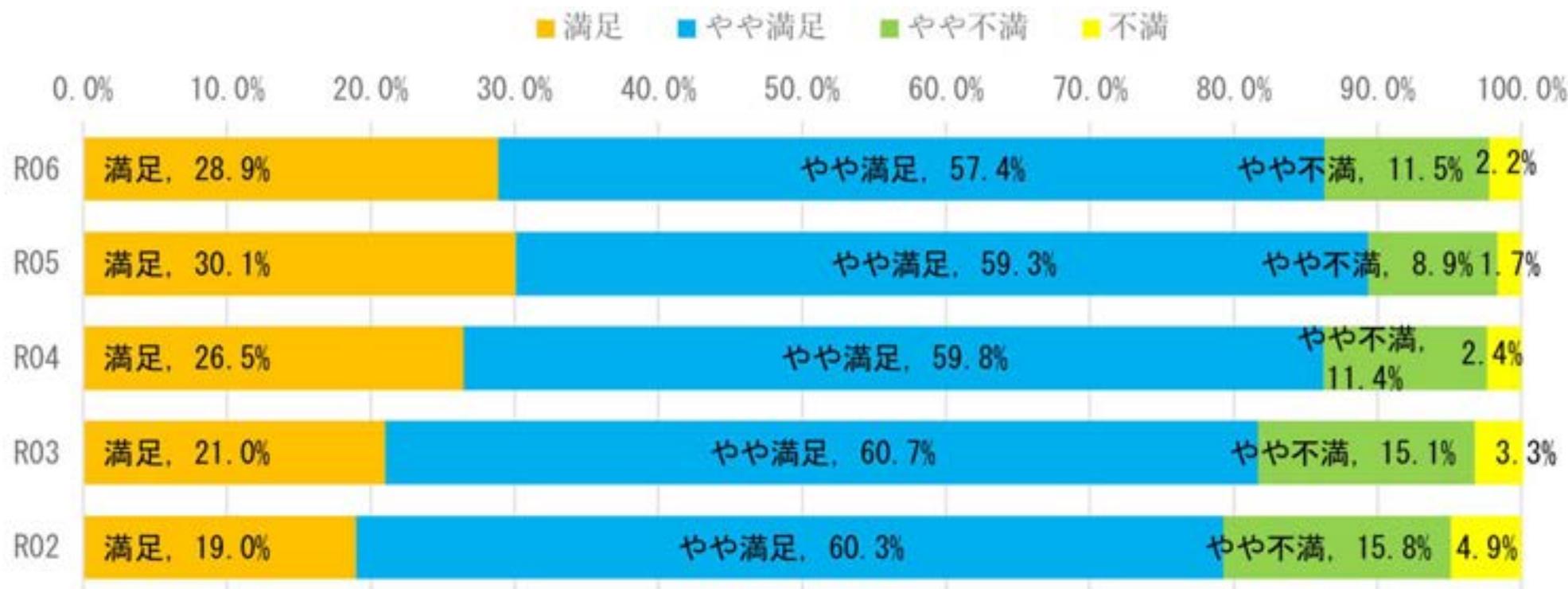
問19: 教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等について

※本学学生の学修に関する実態調査より



学修環境の調査と同様に、教育施設等（教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等）についても、2024年度（令和6年度）は8割超の学生が満足（満足34.5%、やや満足50.0%）と回答した。

問23: 大学生生活の総合的な満足度について ※本学学生の学修に関する実態調査より



大学生生活の総合満足度で「満足」と答える学生が年々増加していたが、2024年度（令和6年度）はやや低下した。

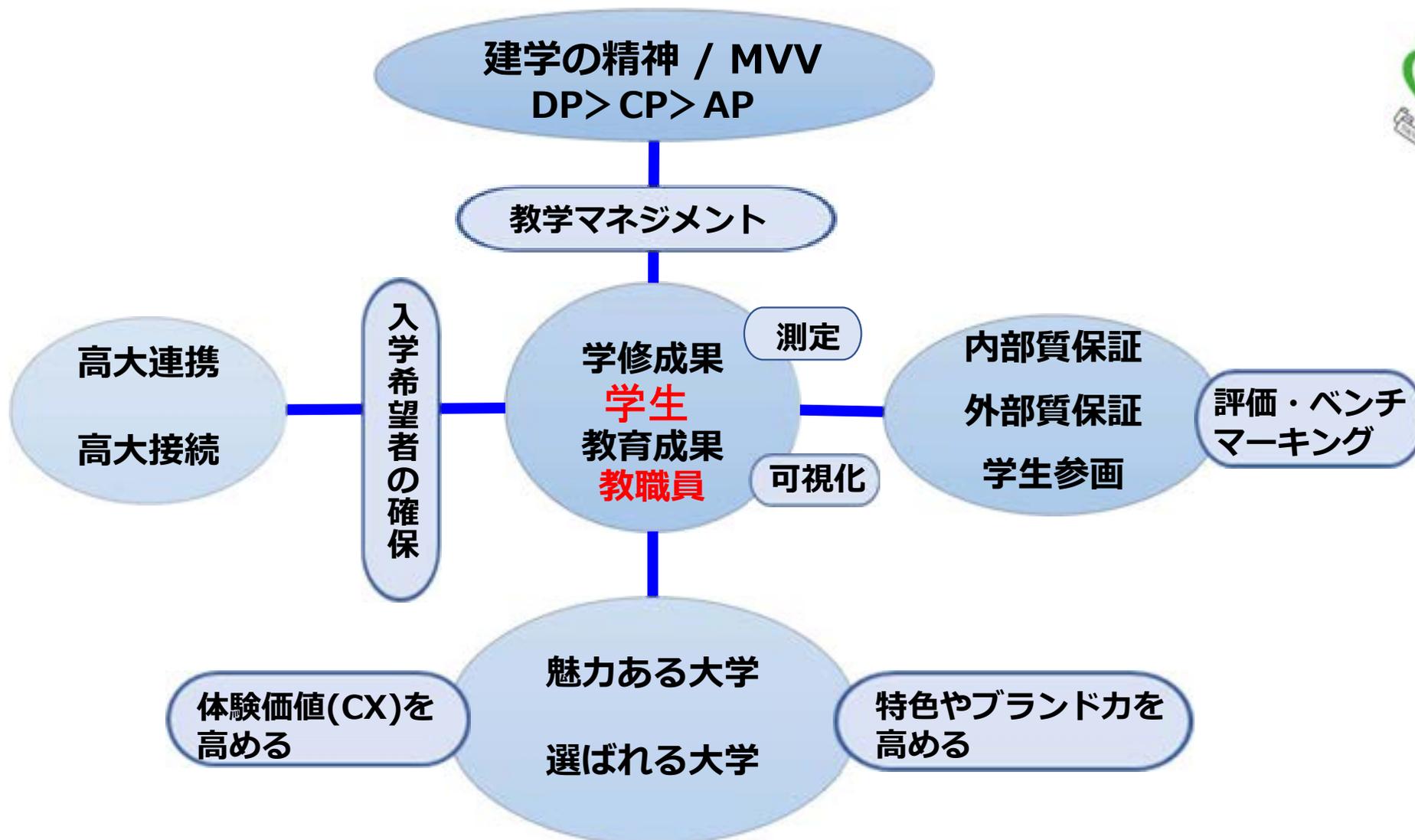
本学女子バスケットボール部の奮闘



**恩塚 亨氏が本学女子バスケットボール部監督に復帰
(2024年10月1日)**

2006年本学女子バスケットボール部を創設し、11年後にインカレ日本一を達成。2021年にはインカレ5連覇の偉業。2021年9月から女子日本代表ヘッドコーチを務め、パリ2024オリンピック出場を果たす。

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ☆ 第74回全日本大学バスケットボール選手権大会 | 優勝 (2022年12月11日) / 6回目 |
| ☆ 第57回関東大学女子バスケットボール選手権大会 | 準優勝 (2023年5月7日) |
| ☆ 第13回関東大学女子バスケットボール新人戦 | 優勝 (2023年6月11日) |
| ☆ 第75回全日本大学バスケットボール選手権大会 | 準優勝 (2023年12月10日) |
| ☆ 第58回関東大学女子バスケットボール選手権大会 | 準優勝 (2024年5月5日) |
| ☆ 第14回関東大学女子バスケットボール新人戦 | 3位 (2024年6月9日) |
| ☆ 第76回全日本大学バスケットボール選手権大会 | 準優勝 (2024年12月8日) |
| ☆ 第59回関東大学女子バスケットボール選手権大会 | 優勝 (2025年5月5日) / 5回目 |
| ☆ 第15回関東大学女子バスケットボール新人戦 | 優勝 (2025年6月8日) / 6回目 |
| ☆ 第77回全日本大学バスケットボール選手権大会 | 2025年12月7日 (日) 予定 |



『学修者本位の教育を推進』



- 後援会の皆さま、ご清聴くださり誠にありがとうございました。
- 平素は、**学生さんの教育活動や課外活動など多方面にわたって、多大なるご支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。**
- **少子化が進む中**ではありますが、本学の特色を活かして**選ばれる大学、そして魅力ある大学づくりを継続してまいりたい**と思っております。また、**保護者の皆さまからも支持される大学になりたい**と念じております。同時に**教育の質保証を棄損することなく経営基盤の安定化を図ってまいります。**
- 今後も、**学修者本位の教育の推進、教育・研究・事務部門でのDXの推進、リベラルアーツ教育・学部横断教育の推進等、**に取り組んでまいります。
- 本学の発展のために今後とも、皆さま、どうぞ宜しくご協力・ご支援のほどお願い申し上げます。